キャラクター名
アーディ・クラーク

プレイヤー名

シンドローム	ウロボロス ノイマン	ワークス	FHエージェントD	カヴァー	警察官
オプショナル		年齢	21	性別	男
覚醒	死	衝動	嫌悪	初期侵食率	41 %
出自	双子	経験	敵性組織	邂逅	欲望:理想の実現

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	1		0			1
感覚	1		0			1
精神	5	1	0			6
社会	1		0			1

HP	28
行動値	8
(非装備時)	8
戦闘移動	13
全力移動	26

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃	7		ＲＣ	1		交渉		
回避			知覚			意志	1		調達	6	
運転：			芸術：			知識：	2		情報： FH	2	
運転：			芸術：			知識：			情報：裏社会	1	
運転：			芸術：			知識：			情報： 警察	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
ラピッドファイア	射撃	9r+6		9		シーン１回対象(範囲)に変更。同一エンゲ不可
スナイパーライフル	射撃	9r+7		11		同一エンゲージ不可。
STALKER	射撃	9r+7		10		拳銃。攻撃力4+[所持している精神強化手術]×2

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品	
AIDA(装着者)	
ウェポンケース	
コネ:FH幹部	

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
装着者	P	N		
アデル・クラーク	P 庇護	N 不安		
エーベル・ローランド	P 尊敬	N 隔意		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P:	44	残り財産P：	5

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果： 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果： コスト分のHPで復活								
コンセ:ウロボロス	2		Mj				2	
効果： いつもの								
無形の影	1		Mj				4	
効果： 【精神】判定								
ブラックマーケット	3		常時					
効果： 常備化ポイント+[lv×10]								
急所狙い	4		Mj				2	
効果： 攻撃力+[lv×2]								
援護射撃	3		Auto				2	
効果： 対象の判定ダイス+lv個								
原初の紫:縮地	1		Auto					
効果： 戦闘移動時任意の場所に移動。離脱可。								
まだらの紐	★							
効果： 影を端末にして情報収集								
プロファイリング	★							
効果： 相手がどんな人間か分析								
シャドーダイバー	★							
効果： 心が読める								
EF:ポイントディメンション	★							
効果： 無いはずの空間を作る。								
瞬間記憶	★							
効果： 1度見たものは忘れない								
効果：								
効果：								

「私はあの方の命で貴様を断罪しに来ただけだ。我々の理想のために、ここで死んでもらう」
「……無差別に人を殺傷するような馬鹿げた真似はしない。そもそもそれは我がセルの掲げる理想に反する」
「はぁ?! てめぇ何考え……ン"ンッ、失礼。忘れろ」

「アデル、エーベルさんから命令がきたぜ。次はこいつらしい。さっさと支度しろ」
「俺は別にシスコンじゃねぇぞ?!」
「おいアデル、下着で家の中歩き回んな」

UGNチルドレンだったが、5年前に離反。FHに下り、現在は"壊れた救済者"エーベル・ローランドをセルリーダーとする『裁定者』セルのFHエージェントとして活動している。
エーベルの命令により、妹とともに、ターゲットを救われるべきかそうでないか見分け、後者だった場合は殺す。そのため妹共々断罪者と呼ばれている。
3つの武器を持ち、状況によって使い分ける戦闘スタイルをとる。また、どちらかといえば援護射撃にたけ、妹と二人での任務では主に妹がメイン火力で、アーディがそのサポートという形をとることが多い。

双子の妹アデルとともに、幼い頃からスラムで盗みやらなんやらをして必死に生きてきた。そのためか彼女とは二卵生ではあるが一卵性の双子のように以心伝心。
普段はクールで厳格な態度を装っているが、育ちの問題で実際はわりとキレやすく口が悪い。

10歳の頃に妹とともにジャームに襲われ、妹を庇い死亡。UGNエージェントだったエーベルに助けられた際に覚醒した。その後はUGNチルドレンとして妹とともに訓練を受けていたが、五年前、エーベルの離反のおり、彼について妹とともに自らも離反した。
エーベルが離反した理由、及び彼が「救われるべき者だけが生きる世界が理想であり、それを実現することが正義だ」という思想へいたった理由をある程度は知っており、だからこそついていくことを望んだ。